

社員インタビュー

鳥越 雄一(入社7年目・運営部 部長)

吉若 稜河(入社6年目・地区統括)

若手社員の本音トーク!!～誠泉塾ってこんな会社☆



☆なんと2人は元誠泉塾生!塾生視点からの誠泉塾のイメージは?

鳥越)ぼくは小学4年生から大学に進学するまでお世話になりました。先生たちみんな親身に接してくれて、とても温かい塾だな～って印象が一番です!

吉若)個性豊かな先生が多くて、とにかく授業がめちゃめちゃ面白かった!時には厳しく時には優しく……先生たちは父のような兄のような存在で、誠泉塾は第2の我が家だと思っていました笑。今は、当時自分を指導してくれた先生みたいに、生徒一人ひとりを導いていけるような先生になりたいと思っています!

☆理系教師としての面白さとは?

鳥越)理系科目は答えが決まっているのだけれど、その答えにたどり着くまでに様々なアプローチできるところです。生徒たちもいろいろな考え方で解いてくれて、たまに新しい発見があるのもおもしろいところですね。

☆文系教師としての面白さとは?

吉若)すぐに結果がついてくることはあまりないけど、語彙力とかがしっかり身につくことで爆発的に伸びるところ!小学生の頃から英語を教えている子が中学3年生になって、英語で学年1位をとったよ～♪なんて報告をくれると、教師として最高に嬉しい気持ちになります。

☆授業以外の業務は?

鳥越)ぼくは運営部部長で、全校舎の時間割作成などしています。時間割作成は以前、社長と塾長が苦労してやっていたそうですが、僕が得意なのか割とすぐ作れたので任せられちゃいました笑。クラスの人数や校舎の生徒数を増やすために試行錯誤していますが、結果が出ると嬉しいし、それを会社はきちんと評価してくれるのでやりがいがあります!

吉若)ぼくは玉島エリア地区統括と新倉敷駅前校の校舎長をしています。責任は重大ですが、頼もしい先輩社員の助けやアドバイスもあるので心強いです!また塾教師として入試研究は欠かせないのですが、大人になってからも知識を広めたり深掘りしたりできるのは楽しいです。

☆最後に……今思う、誠泉塾ってどんなところ?

吉若)生徒と一緒に壁を乗り越え、成長していける場所!

鳥越)生徒の夢が叶うよう、全力で取り組む!そのモチベーションで溢れている!